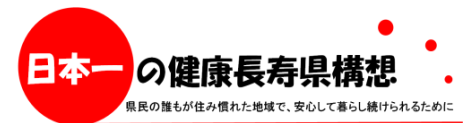


# 平成29年度 健康政策部当初予算のポイント



## 一般会計当初予算額（人件費を除く。）

平成29年度	36,181,271千円
平成28年度	35,623,088千円
対前年度比増減	558,183千円 (1.6%)

## 基本的な考え方

生涯を通じた県民の健康づくりを推進するとともに、県民が安心して医療を受けられる環境づくりに取り組むことで、住み慣れた地域で安心して暮らせる「日本一の健康長寿県」を目指す。

## 予算の体系

### 壮年期の死亡率の改善

1,628百万円

#### ○健康教育の推進

- ・学校等における健康教育・環境づくり
- ・子どもの頃から歯と口の健康づくりの推進

#### ○「ヘルシー・高知家・プロジェクト」の推進

- ・健康づくりの県民運動「ヘルシー・高知家・プロジェクト」
- ・高知家健康づくり支援薬局を活用した県民の健康づくりの推進
- ・たばこ・高血圧対策



#### ○がん予防の推進

- ・がん検診の受診促進
- ・ウイルス性肝炎対策の推進

#### ○血管病対策の推進

- ・特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上対策
- ・血管病の重症化予防対策
- ・歯周病予防による全身疾患対策



#### ○疾病対策の推進

- ・がん対策の推進
- ・感染症対策の推進
- ・難病等対策の推進

### 地域地域で安心して住み続けられる県づくり

29,997百万円

#### ○病気になっても安心な地域での医療体制づくり

- ・救急医療体制の確立
- ・急性期医療体制の充実
- ・在宅医療の推進
- ・訪問看護サービスの充実
- ・在宅医療への薬局・薬剤師の参画の推進
- ・在宅歯科医療の推進
- ・へき地医療の確保
- ・医師の育成支援・人材確保施策の推進
- ・看護職員の確保対策の推進
- ・薬剤師確保対策の支援
- ・医療安全対策等の推進



#### ○医療保険制度の安定的な運営

- ・国民健康保険の安定的な運営と制度改革への的確な対応
- ・後期高齢者医療制度の安定的な運営

### 少子化対策の抜本強化

695百万円

#### ○「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」の取り組みなどによって、少子化対策を官民協働の県民運動として展開

- ・母体管理の徹底と切れ目のない妊産婦ケアの充実
- ・健やかな子どもの成長・発達への支援



### 県民の安全と安心の確保のための体制づくり

3,862百万円

#### ○南海トラフ地震等災害対策の推進

- ・災害医療救護体制の整備
- ・医療施設耐震化等の促進
- ・保健衛生総合庁舎の耐震化
- ・水道施設の耐震化
- ・保健衛生の体制強化



#### ○健康危機管理対策等の推進

- ・新型インフルエンザ対策の推進
- ・医薬品等の安全対策の推進
- ・水や食品の安全・安心の確保
- ・生活衛生対策の推進
- ・福祉保健所等経費



健康教育の推進

(1) 学校等における健康教育・環境づくり

- ① 子どもの健康的な生活習慣支援事業 2,922千円  
・健康的な生活習慣の定着を図るため、授業等で副読本を活用した健康教育を実施

- ★②【拡】食育推進事業費 3,701千円  
・健康的な食習慣を家族全員で実践できるよう、ヘルスマイトによる児童への食育を通じた健康教育等の実施回数を拡充

「ヘルシー・高知家・プロジェクト」の推進



(1) 健康づくりの県民運動

「ヘルシー・高知家・プロジェクト」

- ★①【拡】高知家健康パスポート事業 18,355千円 **パスポートII H29.4月から実施**  
・県民の健康意識の更なる醸成と健康的な保健行動を促進するため、「高知家健康パスポートI」にランクアップの仕組みを導入し、新たに「高知家健康パスポートII」を展開

- ② 働き盛りの健康づくり総合啓発 6,688千円  
・働き盛りに対する高血圧・たばこ対策等の啓発事業を総合的に実施

(2) 高知家健康づくり支援薬局を活用した県民の健康づくりの推進

- ① 健康づくり・医薬連携推進事業費 4,248千円  
・健康に関する相談などが気軽に受けられる総合的な情報拠点としての地域の薬局の認定数の拡大  
・高血圧や禁煙支援、特定健診やがん検診、乳幼児健診の受診勧奨等の取組の充実



疾病対策の推進

(1) 難病等対策の推進

- ① 難病相談支援センター事業 13,352千円  
・難病患者の療養生活に関する悩みや不安に対して、相談に応じ、必要な情報の提供及び助言などの支援を実施

がん予防の推進

(1) がん検診の受診促進

- ① がん検診受診促進事業費 44,825千円  
・【新】がん検診受診の利便性向上のため、近隣市町村間のがん検診の相互乗入体制の構築  
・【拡】がん検診のセット検診日の維持・拡充のため、全市町村の要望に対応できるように、検診当日の応援要員を拡充

(2) ウイルス性肝炎対策の推進

- ① 肝炎対策事業費 111,873千円  
・肝炎患診療のネットワークを強化することで肝炎診療の質の向上を図るとともに、陽性者や家族への相談、市町村等に対する技術支援を実施  
・職域の集団検診での無料肝炎ウイルス検査の実施

血管病対策の推進

(1) 特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上対策

- ① 健康づくり団体連携促進事業費 3,689千円  
・地域の健康づくり団体が連携して取り組む特定健診・がん検診の受診勧奨を支援
- ② 特定保健指導体制強化事業 1,698千円  
・高知県栄養士会における特定保健指導の実施体制構築に向けた取組を支援

★(2) 血管病の重症化予防対策

- ・生活の質を大きく低下させる血管病（脳血管・心疾患・糖尿病）の重症化を防ぐため、健診結果から治療が必要とされながら放置しているハイリスク者及び治療中断者への受診勧奨や管理栄養士による外来栄養食事指導等を行う取組を支援

(3) 歯周病予防による全身疾患対策

- ① 歯周病対策事業費 9,331千円  
・早産等のリスクを軽減するため、妊婦を対象とした無料歯科健診を実施

働き盛り世代の死亡率の改善

「よさこい健康プラン21」の推進

病気になっても安心な  
地域での医療体制づくり

必要な医療を  
受けられる  
体制づくり

(1) 救急医療体制の確立

- ① 救急医療対策費 310,345千円
- ・「こうち医療ネット」による地域住民、医療機関、消防機関を対象とした救急医療情報の提供
  - ・救急医療機関の適切な受診に向けた啓発
  - ・小児科救急勤務医師へ当直手当を支給する輪番病院に対する助成
  - ・小児救急患者のトリアージを担当する看護師を設置する輪番病院に対する助成
- ② ドクターヘリ運航事業費 293,737千円
- ・ドクターヘリの運航経費に対する助成



(2) 在宅医療の推進

- ★① 地域包括ケアシステム構築事業費 19,665千円
- ・【新】患者に応じた空き病床を幅広い候補から選択できる転院支援のための情報システムの構築



(3) 訪問看護サービスの充実

- ★① 訪問看護体制整備支援事業費 89,402千円
- ・訪問看護ステーション連絡協議会を中心とした中山間地域等へ訪問看護師の派遣を行う仕組みを整備
  - ・訪問看護師の確保及び技術向上のための研修の実施



(4) 在宅医療への薬局・薬剤師の参画の推進

- ① 健康支援・医薬連携推進拠点整備及び担い手養成事業（うち在宅訪問薬剤師養成研修事業） 1,217千円
- ・患者の飲み残し薬をきっかけに在宅医療関係者と地域の薬局・薬剤師が連携し、患者を中心とした多職種が連携する取組に対する支援

(5) 在宅歯科医療の推進

- ★① 在宅歯科医療推進事業費 14,338千円
- ・【拡】新たに幡多保健医療圏に在宅歯科連携型のサテライトを設置し、訪問診療体制の構築を支援



(6) 医師の育成支援・人材確保施策の推進

- ★① 医師確保対策事業費 739,437千円
- ・医学生への奨学資金の貸与
  - ・県内の指定医療機関等の行う医師住宅整備への助成
  - ・高知大学医学部への家庭医療学講座の設置
  - ・県外の私立大学との連携による医師招へい
  - ・地域医療支援センターの運営
  - ・医療勤務環境改善支援センターの運営

医師のキャ  
リア形成を  
支える体制  
づくり



高知医療再生機構における取り組み

◇若手・中堅医師のキャリア形成支援

- ・指導医の育成及び支援
- ・若手医師のレベルアップ支援や後期研修医の確保及び資質向上支援
- ・医学生・若手医師のフォローアップの充実

◇即戦力の医師確保対策

- ・「こうちの医療RYOMA大使」の設置
- ・医療再生機構による医師の派遣
- ・赴任医師に対する研修修学金支援

(7) 看護職員の確保対策の推進

- ① 看護の人づくり事業費 441,339千円
- ・看護職員の定着・資質向上を図るための研修の実施
  - ・看護師や助産師を目指す学生への奨学資金の貸与
  - ・潜在看護職員に対する研修及び施設とのマッチングを実施
  - ・【新】看護学生等に対する就職説明会の開催
  - ・働きやすく魅力ある職場を目指すための看護管理者研修の実施

(8) 薬剤師確保対策の支援

- ① 薬剤師確保対策事業費 800千円
- ・薬学生等への就職情報提供や未就業薬剤師の復職を支援

医療保険制度の安定的な運営

(1) 国民健康保険の安定的な運営と制度改革への的確な対応

- ① 国民健康保険調整交付金 4,581,471千円
- ・市町村間における財政力の不均衡を調整するための支援
- ② 国民健康保険制度改革への的確な対応 1,168,197千円
- ・平成30年度からの新たな制度の円滑な施行に向けた国保運営方針の策定等の取組

(2) 後期高齢者医療制度の安定的な運営

- ① 後期高齢者医療給付費負担金 11,267,739千円
- ・高齢者医療の給付に対する負担

「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」の取り組みなどによって、  
少子化対策を官民協働の県民運動として展開

(1) 母体管理の徹底と切れ目のない妊産婦ケアの充実

★① 母体管理支援事業費 48,396千円

- ・【新】病院到着までの救急車内等で、陣痛や出血、破水等をした妊産婦へ対応するため、救急救命士等への研修を実施
- ・市町村による子育て世代包括支援センターの設置等を支援  
※厳しい環境にある子どもたちへの支援を含む。

安全・安心な  
出産環境づく  
りと母子保健  
の基盤強化

(2) 健やかな子どもの成長・発達への支援

① 健やかな子どもの成長・発達支援事業費 7,723千円

- ・1歳6か月児・3歳児健診の受診促進のための市町村の取組に対しての支援（未受診児への受診勧奨、地域の人材育成）
- ・未受診児等への確実なフォロー体制の強化
- ・母子保健指導者を対象とした体系的な研修の実施
- ・【新】新生児聴覚検査に対する理解の促進



県民の安全と安心の確保のための体制づくり

南海トラフ地震等災害対策の推進

(1) 災害医療救護体制の整備

★① 南海トラフ地震関連災害医療対策費 811,625千円

- ・【拡】DMAT（災害派遣医療チーム）の育成や専門性の向上等を図る研修を実施
- ・地域の医師等を対象として、災害医療に関する知識や技術修得のための研修を実施
- ・前方展開型の医療救護活動を実現するため、地域ごとの行動計画の策定や災害医療に関する研修及び訓練の実施
- ・【新】災害時における通信手段の確保のため、福祉保健所及び県庁本庁舎に衛星インターネット通信設備を整備
- ・県内医師やDMAT等を参集拠点から地域へ搬送するための計画の策定に向けた検討を実施
- ・【拡】孤立する地域に災害急性期に必要な医薬品等を備蓄



(5) 保健衛生の体制強化

① 高知県自然災害時保健活動強化事業 1,893千円

- ・訓練等による実効性の検証や、熊本地震で得られた知見をもとに、「高知県南海地震時保健活動ガイドライン」の見直しを実施
- ② 災害歯科保健医療対策推進事業費 759千円
- ・災害歯科保健医療対策を推進するため、関係者による協議会を実施し、災害時の歯科保健医療対策を推進
- ③ 広域火葬体制整備事業費 9,761千円
- ・災害時の効率的な火葬体制の整備推進を図るため、広域火葬訓練・研修会の開催や火葬場の設備整備を支援

(2) 医療施設耐震化等の促進

① 医療施設耐震化促進事業費 743,932千円

- ・医療機関が行う耐震整備に対する助成

(3) 保健衛生総合庁舎の耐震化

① 保健衛生総合庁舎整備事業費 612,362千円

- ・保健衛生総合庁舎の耐震化工事

(4) 水道施設の耐震化

★① 【新】水道施設耐震化推進事業費 22,850千円

- ・災害時でも安全・安心な水を供給できる水道施設の整備を促進するため、配水池の耐震化等の整備を支援



健康危機管理対策等の推進

(1) 新型インフルエンザ対策の推進

① 新型インフルエンザ対策事業費 50,431千円

- ・外来協力医療機関や入院協力医療機関の資機材整備に対する助成
- ・抗インフルエンザウイルス薬の購入

(2) 水や食品の安全・安心の確保

① 食品関連施設衛生管理高度化支援事業費 5,371千円

- ・食品の衛生管理に関する認証制度を推進し、施設の衛生管理の高度化を支援

② 食品保健衛生費 37,918千円

- ・食品の監視指導、検査

(3) 生活衛生対策の推進

★① 動物愛護推進事業費 616千円

- ・【新】動物愛護センターの設立に向け、検討委員会を立ち上げ、基本構想を策定

